

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	利平茶屋森林公園整備事業	群馬県桐生市	5,022,000	5,000,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修 又は維持運営等措置	利平茶屋森林公園整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		群馬県桐生市		
交付金事業実施場所	群馬県桐生市黒保根町 利平茶屋森林公園			
交付金事業の概要	駐車場舗装補修 舗装工 A=1401.5㎡ レベリング A=324.7㎡ 区画線工 L=413.6m			
総事業費	5,022,000	交付金充当額	5,000,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	5,000,000	
交付金事業の成果目標	本森林公園は、平成元年開園で、駐車場も同年度に整備し、築28年が経過しており、路面の老朽化が進み、全体に凹凸が目立っています。利用者は宿泊者のほかバーベキューや登山、バードウォッチング、川遊びなど多岐にわたって、数多くの方が利用していますが、大小の凹凸により止めづらい等の苦情が寄せられています。利用者の利便性向上・通行の安全等を確保するためにもこの事業は必要です。本事業により駐車場整備を行い利用者の利便性向上を目指します。			
交付金事業の成果指標	早期に駐車場を整備することにより、今まで止めづらく利用者が少ない状態を解消し、多くの方が利用しやすいようにします。よって成果指標を8月から10月までの駐車場利用台数500台と駐車場利用に関する苦情件数5件以下とします。			
交付金事業の成果及び評価	本事業により駐車場の凹凸を解消することで、利用者の利便性の向上し通行の安全等を確保することができました。また、8月から10月における駐車台数については、当初500台の見込みを上回り719台となり、止めにくい等の苦情も完成後は1件も無く、利用者からの喜びのお声を頂きました。今後も、老朽化した施設の補修等を計画的に行いながら、安全で快適な施設を提供することで利用者の満足度を高めるとともに利用者ニーズの把握に努め、より一層親しまれる施設となるようにします。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	駐車場舗装補修	指名競争入札	有限会社 角田組	5,022,000
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			該当なし	